

# 求人シート

ファックス番号:03-5703-0255

記入日: 2021年 3月 24日

事業所名	結び合い農園					
代表者氏名	丹上 徹	役職	代表			
人事担当者氏名	同上	所属部署				
		Eメール	musubiaifarm@gmail.com			
住所	〒285-0853 千葉県佐倉市小竹1859-2					
TEL	080-5894-8582	FAX	043-372-4642			
ホームページ	<a href="https://musubiaifarm.wixsite.com/musubiaifarm">https://musubiaifarm.wixsite.com/musubiaifarm</a>					
業種	露地野菜					
設立年月日(西暦)	2012年12月1日					
事業/農場概要	露地野菜の生産と販売					
資本金	100万円	年商	1000万円			
事業所数	1	従業員数	夫婦2名 (うち、当事業所 2名)			
採用人数	1名	希望雇用形態	非正社員(研修生)			
仕事の内容	野菜の播種から販売 農業機械の運転や加工品作りまで農家の仕事は何でも やってもらいたいです。					
必要な経験・条件	ある程度の農業経験とやる気の持ち主					
必要な免許・資格	普通自動車MT免許					
雇用待遇	給与・手当	試用期間	給与			
		無	手当			
			その他条件 社会補償			
	正規雇用	給与	月給15万円			
		手当				
	昇給	なし	賞与	なし		
	平均労働日数	月23日				
	就業時間	始業～終業	休憩	残業		
		8時～17時 実労8時間	昼1時間	無		
		裁量労働制の有無	固定残業代の有無と条件			
	無	無				
休日	週休2日		休日労働	無		
有給休暇	無					
加入保険等	雇用	○	労災	○	健康	厚生
	財形		企業年金			
	退職金制度		(勤続	年以上)	退職金共済	
契約等	契約期間	2年間	勤務延長	無		
	定年	無	再雇用	応相談		
求人募集有効期限	※原則登録日から1年以内					

# 特記事項

事業所名	結び合い農園					
会社の特徴 (社訓、指針、強み、こだわり、取り組みのユニークさ、職場環境など)	少量多品目の野菜を無農薬、地元で手に入る草たい肥や竹炭等で栽培し、その大部分を地元の拠点で消費者に直面販売しています。また、地元の学校給食や飲食店にも野菜を納めています。					
会社が目指している事 (ビジネスプラン、社会貢献、達成目標など)	地産地消で知産知消の農業を目指しています。地元農業の活性化、農業分野でできる温室効果ガスの削減、地域の人の健康や豊かな食に寄与することは、応援したい、応援する価値があると思ってもらえることだと考えていますが、そもそもお客さんに私たちのことを知っていただけないと応援してもらえません。社会貢献に繋がる取り組みをSNSで発信したり、対面販売でお客さんと直接つながることによって私たちのことを知ってもらい、ここから野菜を買いたいと思われるような農園を目指しています。ただし野菜の品質がよくないと信頼してもらえないと思うので、野菜作りの腕も必要です。地域の人と繋がって、地域や環境の役に立てばつつほど儲かるというのが、私たちの経営戦略です。					
求める人材の特性とその理由	農業を通して環境や地域社会に貢献したい意欲のある方 将来的に独立就農する意思のある方					
職場周辺地域の環境 (生活)		良く当てはまる	当てはまる	普通	やや当てはまらない	当てはまらない
	賃貸住宅が見つかりやすい	○				
	街に近い(利便性が良い)	○				
	駅、バス停が近くにある			○		
	自然に囲まれている			○		
	地形に坂が多い	○				
	携帯電話が通じやすい	○				
	地域住民と交流できる(ボランティアや自治活動)			○		
イベントや祭りがある		○				
備考	都会と農村の境目にあるような地域です。畑がある割に近くに人がたくさん住んでいます。					
地域や他会社、他産業との関わり	地元の飲食店に野菜を納品する際に、飲食店からでる食廃油を回収しています。溜めた食廃油は地元のバイオディーゼル製造業者にまとめて回収してもらい、食廃油からバイオディーゼルの製造してもらっています。当農園ではそこから購入したバイオディーゼルのトラックとトラクタの燃料にしています。温室効果ガス削減のための取り組みの一つです。					
特記事項記入者	丹上 徹		役職	代表		

公益社団法人 国際農業者交流協会 無料職業紹介所

その他メッセージ  
私も国際農業者交流協会の農業研修に参加していました。研修中には農業の持続可能性や地域に根差す大切さを教わったのですが、日本の風土に適した農業技術が不足していたため、帰国後も日本で2年ほど研修をし、その後独立して今にいたっています。うちに来ていただける方には、農家として一人前になれるよう、私の過去の数々の失敗や反省も含めて、教えられることはなんでも教えます。